



平成29年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月8日

上場会社名 株式会社バリューデザイン
コード番号 3960 URL <https://valuedesing.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾上 徹
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 本多 誠一

TEL 03-6661-0115

四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期第2四半期の連結業績(平成28年7月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第2四半期	904	—	4	—	△16	—	△11	—
28年6月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 29年6月期第2四半期 △10百万円 (—%) 28年6月期第2四半期 —百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年6月期第2四半期	△9.18	—
28年6月期第2四半期	—	—

(注) 当社は、平成28年6月期第2四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成28年6月期第2四半期の数値及び平成29年6月期第2四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第2四半期	1,511	—	863	—	57.0	—
28年6月期	976	—	288	—	29.5	—

(参考) 自己資本 29年6月期第2四半期 863百万円 28年6月期 288百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年6月期	—	0.00	—	—	—
29年6月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年6月期の連結業績予想(平成28年7月1日～平成29年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	2,254	38.2	251	33.5	236	45.2	223	48.7	162.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年6月期2Q	1,452,500 株	28年6月期	1,140,600 株
② 期末自己株式数	29年6月期2Q	— 株	28年6月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年6月期2Q	1,302,238 株	28年6月期2Q	— 株

(注) 当社は平成28年6月期第2四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、期中平均株式数(四半期累計)を記載しておりません。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済は雇用環境や個人消費に改善の兆しが見られ、緩やかな回復基調となりましたが、世界経済は米国経済の先行きの不確実性や新興国の景気減速などにより、依然先行きの見えない状況にあります。

当社グループの所属する電子決済市場においては、引き続き政府主導のキャッシュレス化促進に向けた各種政策や検討が進んでいる中、国内スマートフォンのシェアのうち約5割を占めるiPhoneの最新版を決済デバイスとして使用できるApple Payがサービス開始されたほか、中国大手のモバイル決済サービスである「Alipay」による決済を大手小売業が次々に導入するなど、インバウンド需要への対応も市場の成長を更に後押しする状況となっており、市場環境は引き続き良好な状態が続いております。

こうした電子決済市場の活況と、その中での非与信決済ニーズの拡大や導入の手軽さ等を背景に、当社グループの展開する「バリューカードASPサービス」とプリペイドカードサービスも好調な受注状況が続いております。当第2四半期連結累計期間においても、当社グループは販売パートナーとの協業による積極的な拡販や、決済手段の多様化に対応するため、スマートフォンアプリを用いたプリペイドカード決済等の新サービスの開発に取り組んでおり、導入企業数並びに店舗数は平成28年12月時点で累計534社から受注、サービス稼働店舗は51,408店舗となっております。ハウスプリペイドカード事業においては引き続き飲食店や小売業を中心とした受注が計画を上回り好調であり堅調な成長が続いております。海外市場については、新たにタイに営業拠点の新設を行い本格的な事業展開を開始しているほか、中国・韓国・シンガポールの各国でも人員増強等を行い、受注活動を加速させております。ブランドプリペイドカード事業においては新たな提携先(注)によるカード発行を開始しております。

その結果、2016年12月度においては、システム利用料収入のベースとなるプリペイドカード取扱高(チャージ額)が過去最高の月間200億円を突破するなど、堅調な成長が続いております。

一方で、ハウスプリペイドカード事業において、当第2四半期連結累計期間のサービス導入を見込んでいた案件の導入スケジュールがずれ込んだことにより売上高及び売上総利益が計画を下回ったほか、好調な受注に対応するために外部支援要員を増強したことによる支援費用の増加、システム利用料の売上増加に伴う代理店手数料の増加が主要因となり販売費および一般管理費が増大しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間においては、売上高904,498千円、営業利益4,365千円、経常損失16,991千円、親会社株主に帰属する四半期純損失11,960千円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① ハウスプリペイドカード事業

ハウスプリペイドカード事業においては、首都圏では飲食店、各地域では大型スーパーやドラッグストアを中心に引き続きサービスの導入が進んでおります。また、サービス導入済企業においてもプリペイドカードの利用が活発な状況が継続しており、当第2四半期連結累計期間の取扱高は69,077百万円(前年同期比146.8%)と順調に推移しております。

この結果、売上高は766,967千円、セグメント利益は107,914千円となりました。

② ブランドプリペイドカード事業

当セグメントにおいては、当社既存顧客であるイシュー(カード発行会社)が新たな提携先(注)との協業による新規ブランドプリペイドカードサービスをスタートしているほか、既存のブランドプリペイドカードの取扱高においても引き続き堅調な成長が続いており、当第2四半期連結累計期間の取扱高は26,221百万円(前年同期比194.6%)となっております。

この結果、売上高は137,531千円、セグメント利益は35,047千円となりました。

(注) 提携先とは、カード発行会社(イシュー)が運営する資金決済サービスを利用して、事業者自らの顧客(会員組織等)に対してプリペイドカード、会員カード等のサービスを行う事業者のことを指します。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて534,904千円増加し、1,511,847千円となりました。これは主として、現金及び預金が377,747千円増加、有形固定資産及び無形固定資産が122,177千円増加したことによるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて39,911千円減少し、648,734千円となりました。これは主として、未払金が74,855千円減少したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて574,815千円増加し、863,113千円となりました。これは主として、株式上場に伴う公募増資及び第三者割当増資により資本金が292,686千円、資本剰余金が292,686千円増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ377,747千円増加し、646,667千円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は77,449千円となりました。これは、主に、減価償却費48,793千円、前受金の増加額が47,866千円あったためであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、165,741千円となりました。これは、主に、有形固定資産の取得による支出が56,520千円、無形固定資産の取得による支出が108,128千円あったためであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、467,187千円となりました。これは、新規上場に伴う株式の発行による収入576,959千円があったためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年6月期の連結業績予想につきましては、平成29年2月3日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしましたとおり、平成28年9月26日に「東京証券取引所マザーズへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」で公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	268,920	646,667
受取手形及び売掛金	283,130	302,908
たな卸資産	14,447	20,679
その他	51,734	73,247
貸倒引当金	△9,573	△8,862
流動資産合計	608,659	1,034,640
固定資産		
有形固定資産	137,083	212,282
無形固定資産		
ソフトウェア	152,235	203,237
その他	20,724	16,701
無形固定資産合計	172,959	219,938
投資その他の資産		
その他	59,466	45,290
貸倒引当金	△1,225	△304
投資その他の資産合計	58,241	44,986
固定資産合計	368,284	477,207
資産合計	976,943	1,511,847

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	109,968	78,084
1年内返済予定の長期借入金	35,880	35,880
未払金	204,754	129,899
未払法人税等	14,157	4,269
その他	76,389	127,377
流動負債合計	441,150	375,509
固定負債		
長期借入金	224,865	206,925
その他	22,629	66,299
固定負債合計	247,494	273,224
負債合計	688,645	648,734
純資産の部		
株主資本		
資本金	401,760	694,446
資本剰余金	381,760	674,446
利益剰余金	△496,042	△508,003
株主資本合計	287,477	860,890
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	820	2,222
その他の包括利益累計額合計	820	2,222
純資産合計	288,298	863,113
負債純資産合計	976,943	1,511,847

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)
売上高	904,498
売上原価	543,856
売上総利益	360,642
販売費及び一般管理費	356,276
営業利益	4,365
営業外収益	
受取利息	14
為替差益	3,606
その他	119
営業外収益合計	3,739
営業外費用	
支払利息	9,798
株式交付費	8,414
株式公開費用	6,883
その他	0
営業外費用合計	25,097
経常損失(△)	△16,991
税金等調整前四半期純損失(△)	△16,991
法人税、住民税及び事業税	1,145
法人税等調整額	△6,175
法人税等合計	△5,030
四半期純損失(△)	△11,960
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△11,960

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年7月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純損失(△)	△11,960
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	1,402
その他の包括利益合計	1,402
四半期包括利益	△10,558
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△10,558
非支配株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	△16,991
減価償却費	48,793
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,632
受取利息及び受取配当金	△14
支払利息	9,798
株式交付費	8,414
株式公開費用	6,883
売上債権の増減額(△は増加)	△19,587
たな卸資産の増減額(△は増加)	△6,088
仕入債務の増減額(△は減少)	4,426
未払金の増減額(△は減少)	8,409
未払消費税等の増減額(△は減少)	△16,768
未払費用の増減額(△は減少)	21,803
前受金の増減額(△は減少)	47,866
その他	△1,849
小計	93,465
利息及び配当金の受取額	14
利息の支払額	△5,789
法人税等の支払額	△10,240
営業活動によるキャッシュ・フロー	77,449
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△56,520
無形固定資産の取得による支出	△108,128
敷金の差入による支出	△1,091
投資活動によるキャッシュ・フロー	△165,741
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△17,940
リース債務の返済による支出	△33,434
割賦債務の返済による支出	△51,514
株式の発行による収入	576,959
株式公開費用の支出	△6,883
財務活動によるキャッシュ・フロー	467,187
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,148
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	377,747
現金及び現金同等物の期首残高	268,920
現金及び現金同等物の四半期末残高	646,667

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年9月26日に東京証券取引所マザーズ市場に上場いたしました。上場にあたり、平成28年9月23日を払込期日とする有償一般募集(ブックビルディング方式による募集)による新株式発行268,000株により、資本金及び資本準備金がそれぞれ251,491千円増加しております。また、平成28年10月26日を払込払込期日とする有償第三者割当増資(オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資)による新株式発行43,900株により、資本金及び資本準備金がそれぞれ41,195千円増加しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末において、資本金は694,446千円、資本剰余金は674,446千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年7月1日 至 平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額(注) 1	四半期連結損益計算書計上額(注) 2
	ハウスプリペイドカード事業	ブランドプリペイドカード事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	766,967	137,531	904,498	—	904,498
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	766,967	137,531	904,498	—	904,498
セグメント利益	107,914	35,047	142,961	△138,595	4,365

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△138,595千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。